

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 あすか製薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4514 URL <http://www.aska-pharma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 隆

問合せ先責任者 (役職名) 法務広報部長

(氏名) 小林 基博

TEL 03-5484-8366

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

平成21年11月30日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	14,978	3.7	△359	—	△235	—	△287	—
21年3月期第2四半期	14,450	—	342	—	507	—	328	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△10.19	—
21年3月期第2四半期	11.65	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	51,914	32,927	63.4	1,167.76
21年3月期	50,801	33,109	65.2	1,175.32

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 32,895百万円 21年3月期 33,109百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
22年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
22年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,150	28.7	1,360	27.8	1,630	18.3	800	33.3	28.40

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 1社 (社名 あすかActavis製薬株式会社 ) 除外 1社 (社名 )  
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	30,563,199株	21年3月期	30,563,199株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	2,393,546株	21年3月期	2,392,429株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	28,170,220株	21年3月期第2四半期	28,172,017株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年10月26日の平成22年3月期第2四半期業績予想値の修正の際に、通期の業績予想につきましては、見直し中と公表していますが、現在も見直しを行っており、平成21年7月27日に公表しました通期業績予想は本資料において修正しておりません。  
業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安の影響を受けた景気の後退に一部底入れの兆しはあるものの、企業収益や設備投資の低調、雇用・所得状況の悪化、個人消費の冷え込み等引き続き厳しい状況で推移しました。

医薬品業界におきましては、診断群別包括支払制（DPC）対象病院のさらなる増加、後発医療用医薬品の普及が進むなど薬剤費削減の基調が継続し、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、医薬品事業を中心に売上げの確保に努め、後発医療用医薬品（1品目）の上市およびワイズ株式会社からの承継品（5品目）の販売もありましたが、主力製品の競争激化等の影響により、売上高は149億7千8百万円（前年同期比3.7%増）となり、計画に対しては未達となりました。

医薬品分野の売上高は140億9千4百万円（前年同期比2.9%増）、動物用医薬品分野の売上高は6億5千2百万円（前年同期比14.8%増）、そのほか検査、食品、医療機器、原料薬品等の売上高は2億3千2百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

利益面では、計画売上未達および売上構成の変化による原価率の増加ならびに研究開発費等販管費の増加により、営業損失3億5千9百万円（前年同期は3億4千2百万円の営業利益）、経常損失2億3千5百万円（前年同期は5億7百万円の経常利益）、また、特別損失として投資有価証券評価損5千6百万円を計上したことにより、四半期純損失は2億8千7百万円（前年同期は3億2千8百万円の四半期純利益）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11億1千2百万円増加し、519億1千4百万円となりました。この主な要因は、設備投資に対する未払金等の流動負債は減少しましたが、長期借入金等の固定負債が増加したことなどによるためであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度から1.8ポイント低下し63.4%となっております。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の業績予想につきましては、生産拠点の統合に伴う諸費用の発生も見込まれることから、現在見直しを行っており、纏まり次第お知らせいたします。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

第1四半期連結会計期間より、あすかActavis製薬株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

##### ①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められますので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用については、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,041	5,034
受取手形及び売掛金	8,121	8,497
有価証券	3,340	4,840
商品及び製品	4,632	3,168
仕掛品	432	739
原材料及び貯蔵品	1,720	1,258
その他	1,377	1,833
流動資産合計	23,666	25,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,767	5,900
その他（純額）	8,856	8,881
有形固定資産合計	14,623	14,781
無形固定資産	3,617	890
投資その他の資産		
投資有価証券	4,580	4,181
その他	5,545	5,695
貸倒引当金	△120	△120
投資その他の資産合計	10,005	9,756
固定資産合計	28,247	25,428
資産合計	51,914	50,801
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,993	3,478
短期借入金	133	133
未払法人税等	142	73
賞与引当金	1,153	1,268
その他の引当金	8	9
その他	1,728	3,605
流動負債合計	7,159	8,569
固定負債		
長期借入金	3,098	940
退職給付引当金	6,696	6,700
その他の引当金	236	250
その他	1,796	1,230
固定負債合計	11,827	9,122
負債合計	18,986	17,691

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	845	845
利益剰余金	33,661	34,145
自己株式	△2,305	△2,304
株主資本合計	33,399	33,884
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△503	△774
評価・換算差額等合計	△503	△774
少数株主持分	32	—
純資産合計	32,927	33,109
負債純資産合計	51,914	50,801

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	14,450	14,978
売上原価	5,229	5,843
売上総利益	9,220	9,135
返品調整引当金繰入額	1	△1
差引売上総利益	9,219	9,136
販売費及び一般管理費	8,876	9,495
営業利益又は営業損失(△)	342	△359
営業外収益		
受取利息	31	8
受取配当金	47	41
不動産賃貸料	91	82
その他	45	28
営業外収益合計	216	161
営業外費用		
支払利息	12	13
たな卸資産処分損	27	—
固定資産処分損	4	1
コミットメントフィー	—	16
その他	5	6
営業外費用合計	50	37
経常利益又は経常損失(△)	507	△235
特別利益		
退職給付制度終了益	141	—
特別利益合計	141	—
特別損失		
投資有価証券評価損	55	56
特別損失合計	55	56
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	594	△292
法人税等	266	53
少数株主損失(△)	—	△57
四半期純利益又は四半期純損失(△)	328	△287

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	594	△292
減価償却費	409	804
投資有価証券評価損益(△は益)	55	56
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,446	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△115
受取利息及び受取配当金	△79	△50
支払利息	12	13
売上債権の増減額(△は増加)	△182	376
たな卸資産の増減額(△は増加)	△295	△1,619
仕入債務の増減額(△は減少)	△86	519
確定拠出年金移行に伴う未払金の増減額(△は減少)	1,354	△197
その他	△268	158
小計	61	△351
利息及び配当金の受取額	78	51
利息の支払額	△12	△13
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△886	126
営業活動によるキャッシュ・フロー	△760	△186
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,191	△1,488
無形固定資産の取得による支出	—	△2,368
その他	△580	△499
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,771	△4,356
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	2,200
少数株主からの払込みによる収入	—	90
自己株式の純増減額(△は増加)	△4	△0
配当金の支払額	△196	△196
その他	△41	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242	2,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,774	△2,492
現金及び現金同等物の期首残高	12,765	9,774
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,991	7,281

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

# 臨床開発状況

(平成21年10月現在)

平成21年10月30日  
あすか製薬株式会社  
東証市場第一部  
コード番号 4514

区 分	品 名 (開発番号)	物 質 名 (一 般 名)	領 域・効 能	備 考
申請中	(SOH-075)	レボノルゲストレル	緊急避妊	(株)そーせいからの導入(独占販売権取得)
Phase III	(BNP7787)	ディメスナ	抗悪性腫瘍剤(シスプラチン+タキサン系)投与患者における生存期間延長効果	BioNumerik社(米国)からの導入
Phase II		フェノフィブラート(新剤形)	高脂血症	Solvay社(ベルギー)からの導入
Phase II	(GPD-1116)	PDE4阻害剤	慢性閉塞性肺疾患及び気管支喘息	自社開発
Phase I	(AKP-001)	p38MAPK阻害剤	炎症性腸疾患	自社開発
Phase I	(BNP1350)	経口カンプトテシン誘導体	悪性腫瘍	BioNumerik社(米国)からの導入
Phase I	(AKP-002)	PDE9阻害剤	前立腺肥大症に伴う排尿障害	自社開発
Phase I 準備中	(AKP-501)	遺伝子組換え卵胞刺激ホルモン(rFSH)	不妊症	日本ケミカルリサーチからの導入及び共同開発